



定期テスト前 10 日間家庭学習 5040 時間開始

学年プログラム委員会では、中学入学後の最初の定期テストとなる1学期中間テストのテスト前10日間の家庭学習を、**1人計30時間**学年合計で5040時間を目標に家庭学習に取り組んでほしいと考えました。下の掲示物は、1学期中間テスト前の5月17日(火)～5月26日(木)の10日間、「家庭学習時間学年合計**5040時間**(1人合計30時間以上)」が達成できるように、各クラスが競い合い、励ましあって取り組めるようにと学年プログラム委員会で考えた掲示物です。学年プログラム委員の呼びかけの下、10日間で1人合計30時間以上、学年全体で合計5040時間以上を達成してほしいと思います。中学生として、3年後の受験のため、自分自身の将来の夢のためにも頑張りましょう。



家庭学習強化期間 5月17日～5月26日



	5月17日	5月18日	5月19日	5月20～22日	5月23日	5月24日	5月25日	5月26日	合計
1年1組	62	86.5	84						
1年2組	76	81.2	78.5						
1年3組	76.5	88	71						
1年4組	67.8	82	90						
1年5組	72.5	93	73.5						

テストは「運だめし」ではなく「努力だめし」

学年合計

先日テスト保管用ファイルを配付しました

先日、テスト保管用クリアファイルを配布しました。これは、今年度1年間に8回のテスト(中間・期末・実力)が行われます。クリアポケットは合計40個あります。1つのクリアポケットに1教科の問題用紙と解答用紙を保管してください。5教科×8回=40教科で40ポケットあります。ただ、進級(新入生)テストは4教科だったため、余った1つのクリアポケットには、「テスト成績表」を保管してください。普段は家庭で保管し、保護者がお子さんのテストを見て、励ましや助言をお願いします。

また、3年後の高校入試の受験勉強にもなります。3年間、大切に保管をお願いいたします。

テスト前に自分の将来について考えよう！

中学校入学後、最初の定期テストを迎えたこの時期、何となく将来について考えてほしいと思います。**どんな将来（高校・就職）を希望しているか、そのためには何をしたらよいか、**家族の思いや意見、また、家族の経験談など、いろいろ参考にしてほしいものです。

自分の考えをしっかり持ち**目標を持って努力**していれば、障害にぶつかっても、それを乗り越える力が生み出されるでしょう。**このことを、実際に実行した人の例を紹介します。**

愛知県西春日部郡豊山町立豊山小学校

6年2組 鈴木一郎

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。

そのためには、中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには練習が必要です。僕は3才の時から練習を始めています。

3才から7才までは半年くらいやっていたんですが、3年生の時から今までは、365日中360日は、激しい練習をしています。だから1週間中で友達と遊べる時間は5～6時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。

そして、中学、高校と活躍して、高校を卒業してからプロ野球選手になれると思います。

そしてその球団は、中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。ドラフト入団で、契約金は、1億円以上が目標です。

僕が自信のあるのが投手か打撃です。

去年の夏、僕たちは全国大会に行きました。そして、ほとんどの投手を見てきましたが、自分が大会ナンバーワン選手と確信でき、打撃では県大会4試合のうちホームランを3本打ちました。

そして、全体を通した打率は5割8分3厘でした。このように自分でも納得のいく成績でした。

そして僕たちは1年間負け知らずで野球ができました。

だから、この調子でこれからも頑張ります。そして、僕が一流選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待状を配って応援してもらうのも夢の一つです。

とにかく一番大きな夢はプロ野球選手になることです。

これは最近まで、メジャーリーグで活躍していたプロ野球のイチロー選手が、小学6年生の時に書いた作文です。どうでしょうか。彼はこの夢を実現するために日々努力を積み重ね、研究を積み重ね、チャレンジし続けて現在に至っています。素晴らしいですね。皆さんにも同じような潜在能力があるのです。その能力を解き放つことができるのは皆さん自身です。その一端でも現れることを期待しています。

小学生からのインタビューで、「どうしたらあなたのようになれますか？」と聞かれたとき、

「今やらなければならないことをきちんとやることです。たとえば宿題などから逃げずにしっかりやることです。」

と答えていました。イチロー選手の中学時代の成績は学年トップ10に必ず入っていたそうです。有言実行をまさしく地でいっていたのです。皆さんにとって**「今やらなければならないことから逃げずにやる」とは、さしずめ家庭学習から逃げずにしっかりとやること**でしょう。自分自身の将来のために頑張らましよう！！

